高津区文化祭のご案内　高津市民館　*入場無料*

10 月 23 日(金)～28 日(水)

●高津区美術公募展 2026　市民ギャラリー（12 階）10：00～17：00

美術工芸家たちの多彩な出展作。毎年おおぜいの来場者で賑わい、出展者との交流も楽しい美術工芸展です。

■絵　画：油絵、水彩画、デザイン画、肖像画、墨彩画
■ 書　　：個性的な筆遣いの書と、篆刻作品も展示
■写　真：身近な野外や街角の風物詩のような作品群
■工芸品：友禅染、ステンドグラス、革の花、バードカービングなど

Exhibition ●文化祭特別展示会　ウォールギャラリー（12 階）

◇高津～歴史と文化の香るまち展
江戸時代からの俳諧運動など大山街道周辺に形成されてきた高津の芸術文化の豊かな風土を、散在する文学碑や記念碑、文人や芸術家などの足跡に照らして展示。

◇高津ゆかりの人物展～多士済々
大山街道の周辺で、高津ゆかりの歴史的な人物について列挙します。勝海舟、国木田独歩、岡本かの子・太郎、濱田庄司、棟形志功、そして山田太一、小田健也…

◇高津～平和のための戦争遺跡展
平和だった戦後 81 年へ。平和のための戦争遺跡を探索して展示します。

●俳句作品展　ウォールギャラリー（11 階）

「座の文学」といわれるの俳句、四季と暮らしを詠んだ多彩な一句を展示します。
高津萌俳句会、あぢさゐ俳句会、すみれ俳句会、ちどり俳句会

●川柳作品展　市民ギャラリー（12 階）高津川柳倶楽部

時事川柳 de 歳時記、テーマに沿ったお題句など鋭い観察眼による作品。

●「時の芽」絵画展　ウォールギャラリー（11 階）

高津絵画研究会の水彩画・油彩画・パステル画などの展示会

10 月 24 日（土）・25 日(日)

Exhibition ●文化祭特別展示会（豊富な写真や資料で探求し展示します）

◇*久地円筒分水竣工 85 周年* 高津の「水」の物語　11 階「第4会議室」10 時～16 時30分
高津の「水」の物語は、豪雨と洪水とのたたかいと共生の歴史。多摩川とかすみ堤、二ヶ領用水と平瀬川と久地円筒分水、そして旧平瀬川の地上の緑道化の取り組み。

◇*岡本太郎生誕 115 周年* 岡本太郎と高津　　12 階「第6会議室」10 時～16 時 30 分

ふるさと高津は太郎の原点、高津の土壌が生んだ太郎の芸術観と創作活動、父母・かの子と一平に捧げた文学碑「誇り」、高津から世界へ、集大成としての「太陽の塔」。

国木田独歩生誕 155 周年 大山街道と独歩　　12 階「第6会議室」10 時～16 時30分

大山街道と旅籠「亀屋」の老主人、『忘れえぬ人々』は「人と風景の発見」で日本近代文学の起源、当時の大山街道は自然主義文学のメッカ、文人や芸術家の往来。

◇*高津からドラマを発信* 山田太一の人と作品上映展示会

11 階「視聴覚室」10 時～16 時 30 分

今年は没後３周年、高津の丘陵地の仕事場で作られた数々の名作を上映します。

なお、予定していた「日本の面影」は中止し「遠まわりの雨」他のドラマなどを上映します。

◇川崎の歴史と文化探求～産業文化都市の将来像　元気な川崎を識る会」20 年の

10 月 24 日(土)10 時～16 時 30 分　12 階「第５会議室」

「歩みと語り合う集い」を開催

川崎の誕生と製造業から研究開発都市へ、川崎の都市ビジョンを語り合う集い。

●生け花展示会　市民ギャラリー　10 時～17 時

草月流グループ彩、光園花の会、斎藤隆信グループ、岡本理瑚

●文化祭うたごえ広場　10 月 24 日（土）13 時 30 分～15 時 30 分　12 階「大会議室」

スクリーンに歌詞を映して、みんなで大合唱する楽しい集い。指導：紫村千恵子

●生け花・美術工芸のワークショップ　10 月 24 日（土）13 時～15 時　11 階「実習室」

文化祭で講習会：生け花、手工芸、水彩画、刷込み絵描き（材料費は実費徴収）

●*華舞台*　10 月 25 日（日）13 時 30 分開演　12 階「大会議室」

＜出演＞詩吟・詩舞：紫虹流紫栄会、玉峯吟詠会、吟道慧翔流橘会

民謡：佐々盛会、津軽三味線：貢葉会

着付けショー：はなたちばなの会